

2024

10.17 [Thu] — 10.19 [Sat]

12:00 — 18:00 ※最終日は17:00まで

ぶらり散歩 — いばらきでいたいむとむらぶらり



bridge - Ibaraki Time trip

茨木市市民総合センター  
(クリエイティブセンター)  
1階 喫茶・食堂スペース  
観覧無料

主催：追手門学院大学社会学部 林勇氣ゼミ  
茨木市 × 追大プロジェクト

共催：茨木市企画財政部まち魅力発信課  
協力：公益財団法人茨木市文化振興財団  
茨木市文化振興課  
助成：チャレンジいばらき補助金

# いばらきのこれまで、これから。

本展覧会は、茨木市まち魅力発信課からのレクチャーを受けた上で街歩きをし、実際に感じたことから着想を得て作品制作を行いました。

過去から現在、未来へとつなごうとする新たな茨木市の魅力に気づいてもらえるよう、様々な視点からとらえた茨木を写真や映像を通して表現しています。

タイトルである「〇-〇(ブリッジ)」は、メガネをイメージしたものです。メガネをかければ、見えていなかったものが見えてくるように、茨木市の街をメガネのレンズを通してみれば、新たな魅力を再発見できます。さらに、タイトルに使われているメガネのフレームのつなぎ目であるブリッジという部分を、世代や地区をつなぐ架け橋に見立て、さまざまな垣根を越えて交流する場としたいという願いを込めています。

展示場所である茨木市クリエイトセンター1階 喫茶・食堂スペースでは、「お茶を飲みながら話すことができる」という場所性を生かし、その場に居合わせた人々と茨木の「これまで」と「これから」を考えられるようにしています。そして、展覧会と作品、来場者とのコミュニケーションを通じて茨木市の魅力を発見・発信していきます。



「茨木グルメ」 野口彩陽・山田羽純 2024年



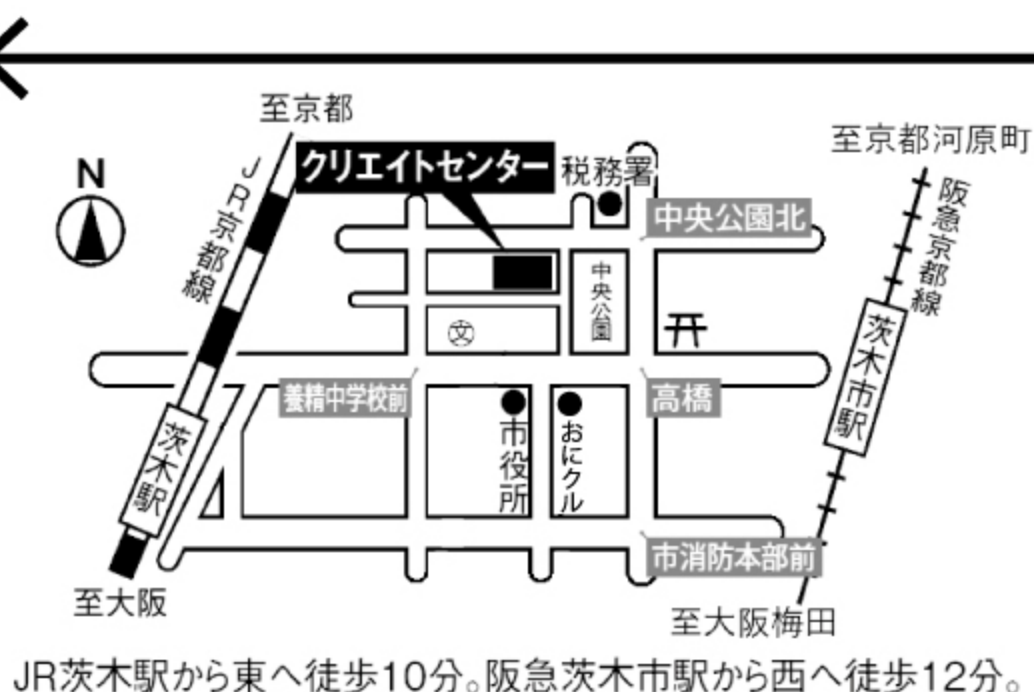
「うらしば」 岡野菜直・片岡美沙・金崎由起 2024年



「時」 池上華乃・藤原彩奈 2024年



「超えるバトン」 上田祐也・島本恋奈・林愛夏 2024年



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

阪急茨木市駅構内「みるば」でも告知映像を上映しています！

## 〇-〇 茨木タイムトリップ

[会期] 2024年10月17日(木)～10月19日(土)  
12:00～18:00 ※最終日のみ17:00まで

[場所] 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)  
1階喫茶・食堂スペース

[アクセス] JR茨木駅から東へ徒歩10分、阪急茨木市駅から西へ徒歩12分



@IBARAKI\_OTEMON

次なる茨木へ。

あなたもチャレンジしませんか？



この事業は、チャレンジいばらき補助金を活用しています。  
市民公益活動のチャレンジを応援！  
事業紹介は左の二次元コードから！